

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決算 額[千円]	28年度決算 額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予算 額[千円]
1	一般	3	1	3	112いきいきとした高齢社会の形成	社会福祉センターの管理運営に要する経費	高齢者支援課			①指定管理者制度(シルバー人材センター)による管理運営。 ②個別付属設備の老朽化(主要設備は改修済)。	20,162	20,375	6精査・検証	①管理運営に係る収支状況の精査検証を行う必要があるため。 ②引き続き指定管理者制度を活用して管理運営する。	20,173
2	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者在宅福祉に要する経費	高齢者支援課			①緊急通報システム・紙おむつ給付等を通して在宅の高齢者や介護者の負担を軽減する。 ②利用条件の緩和や制度周知により、利用者の増加を図る。	27,434	24,964	6精査・検証	①在宅福祉に関するニーズと展開する各種サービス現状を精査検証する必要がある。 ②各種サービスの利便性を向上し、利用者の拡大を図る。	30,590
3	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者生きがい対策に要する経費	高齢者支援課			①敬老事業・老人クラブ等補助金、はり・きゅうマッサージ等費用助成を通して高齢者の生きがい、健康維持を図る。 ②ゲートボール場等高齢者向けスポーツ施設の維持管理。	21,633	21,422	6精査・検証	①生きがい創設に向けて、効果的な事業の展開方法や補助金等を精査検証する必要がある。 ②敬老事業、憩の家整備等の地域間格差・利用希望者の利便性の向上を図る。	28,671
4	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護事業者の助成に要する経費	高齢者支援課			①介護保険サービスの利用者負担額の減額を行なった社会福祉法人等に対し、減額対象費用の一部を助成金として交付する。 ②高齢化による要介護認定者・サービス受給者の増加に伴い、低所得者に対する利用料の減免も増加が予想される。	0	3,028	6精査・検証	①対象事業者の把握について検証を要する。 ②制度に基づき、継続して実施する。	1
5	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者の施設措置に要する経費	高齢者支援課			①養護老人ホームへの入所措置費。 ②高齢化に伴い対象者が増加傾向にある。	31,531	29,238	6精査・検証	①市の単独事業であり、絶えず検証する。 ②介護保険制度など他事業の活用を絶えず検証する。	35,590
6	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	老人福祉施設の助成に要する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム等への整備資金補助を行う。 ②補助対象各法人の安定的な運営に必要な不可欠なものとなっている。	8,285	6,974	6精査・検証	①法人の運営状況の把握、精査・検証が必要である。 ②安定的な法人の運営を目指し、補助を継続する。	6,263
7	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	四市複合事務組合負担金に要する経費	高齢者支援課			①三山園の運営のための負担金を支出する。 ②施設の安定した運営のため四市複合事務組合組合負担金として補助している。	19,981	18,833	6精査・検証	①事業運営、収支について精査・検証を要する。 ②介護保険制度下における施設運営方針等を四市で協議する。	26,304
8	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険特別会計繰出金	高齢者支援課			①介護保険法に基づく給付費等の市町村負担金、その他事務費相当分として介護保険特別会計に繰出金を支出する。 ②高齢化による要介護(支援)認定者の増加に伴い、介護給付費の増加が見込まれる。	964,577	907,235	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険事業の円滑な運営のため、継続して実施する。	953,432
9	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	福祉有償運送の事務に要する経費	高齢者支援課			①福祉有償運送の安全・安定的な運営を図るため有識者等による運営協議会を開催する。 ②事業者登録、登録期間延長等につき協議する。	0	0	6精査・検証	①NPO事業者(団体)の構成員の高齢化等により事業継続を断念するNPO法人が認められるなど検証を要する。 ②社会福祉協議会による事業の可能性、登録事業者への運営補助方法の検討	96
10	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険運営推進事業に要する経費	高齢者支援課			①介護保険の円滑かつ公正な運営を図るため「介護保険運営及びサービス推進協議会」による事業運営に係る審議等を行う。 ②高齢者人口の増加に伴い介護認定者も増加傾向にあり、サービス内容等の見直しや充実強化について、議論を重ねる必要がある。	41	1,540	6精査・検証	①介護保険事業の円滑な運営を検証する基本的な事業であり、絶えず検証を要する。 ②介護保険運営及びサービス推進協議会において、介護にかかわる広範囲な意見を、介護保険制度に反映させ制度の円滑な推進を図る。	3,704
11	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護サービス利用者負担対策事業に要する経費	高齢者支援課			①障害ホームヘルプサービスの利用において定率負担額が0円となっている者が介護保険の適用を受けることとなった場合には、利用者負担を全額免除する。 ②対象者は限定されるが、高齢化に伴い増加が見込まれる。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②引き続き低所得者の負担軽減を図り、適切な介護サービスを利用できるようにする。	2
12	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	シルバー人材センターに要する経費	高齢者支援課			①高齢者の就労対策の中核と位置付けるシルバー人材センターに補助金を交付する。 ②世代間ニーズの相違等による会員数の減少傾向がみられる。	17,610	21,610	7拡充	①市庁舎への事務所移転を予定している。 ②多様化するニーズに対応する事業拡大、会員数増計画を支援協力する。	18,610
13	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	(仮称)北中沢ゲートボール場用地購入事業	高齢者支援課	○	○	①北中沢ゲートボール場用地の購入費用について支払を行う。 ②自治会・老人クラブや地元住民の存続要望が高く、今後も維持・存続の必要がある。	0	8,312	6精査・検証	①今後も維持・存続のためゲートボール場の利用につき精査していく。 ②購入した用地の支払いを実施(2、3回目/19回)。	2,203

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決算 額[千円]	28年度決算 額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予算 額[千円]
14	介護	5	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	一般介護予防事業対象者支援事業に要する経費			①介護予防講座や地区活動で啓発を行うとともに講座参加者からボランティアを育成し介護予防活動の推進を図る。 ②介護予防講座新規参加者の増加させる。ボランティアを育成し、活動が活性化するように支援する必要がある。	1,157	1,173	6精査・検証	①介護保険法において介護予防普及啓発事業、地域介護予防活動支援事業に位置付けられており、継続していく必要がある。 ②周知方法を工夫していく。健康づくりボランティアとして定例会を実施し、活動意欲を高め、活動の場を広げていく。	1,859
15	介護	1	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険事務に要する経費			①介護保険の事務処理全般にかかる事業経費。 ②介護保険システム関連経費が大部分を占めており、法改正等の都度改修費用がかかる。	56,667	44,654	6精査・検証	①介護保険に係る事務処理全般の管理を行っており、事務を適正に進めていく上で検証を要する。 ②事務経費及びシステム関連経費の削減。	62,609
16	介護	1	2	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険料賦課徴収に要する経費			①介護保険電算システムにより介護保険料の賦課・徴収等の処理を行い、出力された帳票をもとに各種事務を行う。 ②高齢化による被保険者の増加に伴い、介護費用も増加している。安定的な財源確保のため、介護保険料も引き上げとなっているが、それによる収納率の低下や滞納保険料額の増加等の悪循環もみられる。	6,502	6,932	6精査・検証	①介護保険の安定的な財源確保のための事業であり、保険料の賦課徴収に関しては、介護保険法で定められているため、検証を要する。 ②介護保険料収納率向上対策計画書に基づき、滞納者へ接触及び納付推奨を実施し、滞納保険料の解消に努めるとともに、納付書送付時に介護保険料リーフレットを同封し、保険料納付への理解を求める。	7,371
17	介護	1	3	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護認定審査会に要する経費			①介護認定審査会の開催経費。 ②高齢化に伴い審査会数が増加している。	16,450	16,360	6精査・検証	①公平で効率的な審査が出来るよう絶えず検証している。 ②効率的な審査を検討する。	18,978
18	介護	1	3	2	112いきいきとした高齢社会の形成	介護認定調査等に要する経費			①介護認定審査会に提出する書類(医師の意見書、調査資料)の作成費。 ②高齢化に伴い作成件数が増加している。	32,873	34,545	6精査・検証	①最少の経費で調査資料が作成できるよう絶えず検証している。 ②最少の経費で調査資料が作成できるよう検討する。	45,041
19	介護	2	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護サービス給付費に要する経費			①要介護認定者が介護サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、介護給付の増加が見込まれる。	4,863,428	4,688,168	6精査・検証	①介護サービスの提供により、要介護状態の維持、改善に努め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	4,832,827
20	介護	2	1	2	112いきいきとした高齢社会の形成	特例介護サービス給付費に要する経費			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	40
21	介護	2	1	3	112いきいきとした高齢社会の形成	地域密着型介護サービス給付費に要する経費			①鎌ヶ谷市在住の要介護認定者が市が指定した事業所の介護サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、介護給付の増加が見込まれる。	270,478	574,511	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	653,830
22	介護	2	1	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例地域密着型介護サービス給付費に要する経費			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	10
23	介護	2	2	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護予防サービス給付費に要する経費			①要支援認定者が介護予防サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	270,275	288,682	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。引き続き給付費適正化に努める。	247,048
24	介護	2	2	2	112いきいきとした高齢社会の形成	特例介護予防サービス給付費に要する経費			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20
25	介護	2	2	3	112いきいきとした高齢社会の形成	地域密着型介護予防サービス給付費に要する経費			①鎌ヶ谷市在住の要支援認定者が市が指定した事業所の予防サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	2,116	2,106	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	3,734
26	介護	2	2	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例地域密着型介護予防サービス給付費に要する経費			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②今まで実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決算 額[千円]	28年度決算 額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予算 額[千円]
27	介護	2	3	1	112いきいきとした高齢社会の形成	審査支払手数料に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているため、その手数料経費。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	5,480	5,771	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	6,280
28	介護	2	4	1	112いきいきとした高齢社会の形成	高額介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	105,629	121,058	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	127,127
29	介護	2	4	2	112いきいきとした高齢社会の形成	高額介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	154	221	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	305
30	介護	2	5	1	112いきいきとした高齢社会の形成	高額医療合算介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた分を支給する。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	13,695	14,852	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	15,614
31	介護	2	5	2	112いきいきとした高齢社会の形成	高額医療合算介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1
32	介護	2	6	1	112いきいきとした高齢社会の形成	市特別給付費に要する経費	高齢者支援課			①第1号被保険者の保険料を財源として要介護者や要支援者に対し、法律で定められている保険給付以外の鎌ヶ谷市独自の給付サービス。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、当事業の利用者も増えていくことが見込まれる。	1,542	1,230	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②要望が多かった保険給付外サービスとして引き続き事業を実施し、利用者の日常生活を支援していく。	1,948
33	介護	2	7	1	112いきいきとした高齢社会の形成	特定入所者介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要介護被保険者が介護保険施設へ入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要介護認定者、介護サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	210,167	198,669	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	209,506
34	介護	2	7	2	112いきいきとした高齢社会の形成	特例特定入所者介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要介護被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、償還払いで支給する。 ②今まで実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20
35	介護	2	7	3	112いきいきとした高齢社会の形成	特定入所者介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要支援被保険者が短期入所サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要支援認定者、支援サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	134	77	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	152
36	介護	2	7	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例特定入所者介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要支援被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、償還払いで支給する。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1
37	介護	3	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	財政安定化基金拠出金に要する経費	高齢者支援課			①介護保険財政の安定化のため、千葉県に設けられた財政安定化基金に国、県、市が3分の1ずつ拠出する。 ②各保険者において適切に給付費等を見込むことにより、交付・貸付が減少しており平成21年度以降、拠出金は0円となっているが、今後発生する可能性がある。	0	0	6精査・検証	①千葉県を通じて、他市の状況を検証する必要がある。 ②介護保険法に基づき適正に事務を進める。	1
38	介護	4	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	予防事業に要する経費	高齢者支援課			①談話室事業の負担金、保険料。 ②事業を担う推進員が減少傾向にある。	906	783	6精査・検証	①参加者が安定して活動ができるよう検証する。 ②傷害保険の加入を継続して行う。	962
39	介護	5	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	一般介護予防事業対象者把握事業に要する経費	高齢者支援課			①一般介護予防事業対象者に対する実態把握に関する経費。 ②把握するためのツールがうまく機能しておらず、対象者が少ない。	4,249	140	6精査・検証	①一般介護予防対象者の増減について絶えず検証する。 ②効果的な把握方法を検討する。	675

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決算 額[千円]	28年度決算 額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予算 額[千円]
40	介護	5	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	通所型介護予防に要する経費	高齢者支援課			①運動講座等の開催経費。 ②参加者が少ない。	5,803	3,687	6精査・検証	①講座参加者が引き続き体力維持活動を続けるための方策を検証する。 ②講座終了後に自主運営の集まりを促す。	6,891
41	介護	5	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	一般介護予防事業に要する経費	高齢者支援課			①住所地特例の方の介護保険サービス利用及びケアマネジメントに係る経費。 ②高齢化に伴い増加が見込まれる。	0	815	6精査・検証	①利用者の増減について、絶えず検証する。 ②対象者を把握し適切なマネジメントを検証する。	122
42	介護	5	2	1	112いきいきとした高齢社会の形成	包括的支援事業に要する経費	高齢者支援課			①地域包括支援センターの運営費。 ②高齢化に伴い相談件数等が増えている。	90,093	90,100	6精査・検証	①相談件数等が増加しているため絶えず検証する。 ②地域包括支援センターの職員の増員、圏域について検討する。	94,036
43	介護	5	2	2	112いきいきとした高齢社会の形成	介護サービス適正化事業に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス従事者を対象とした研修費。 ②研修の実施回数が少ない。	57	90	6精査・検証	①研修結果について絶えず検証する。 ②研修受講性のニーズに合わせた研修を実施する。	200
44	介護	5	2	2	112いきいきとした高齢社会の形成	家族等支援事業に要する経費	高齢者支援課			①徘徊高齢者位置情報サービス費など。 ②サービス利用者が少ない。	503	604	6精査・検証	①利用者の増減について絶えず検証している。 ②必要と思われる対象者に利用を呼び掛けている。	1,146
45	介護	5	2	2	112いきいきとした高齢社会の形成	その他事業に要する経費	高齢者支援課			①成年後見人市長申立てや給食サービス事業に係る経費など。 ②高齢化に伴い増加が見込まれる。	8,035	8,482	6精査・検証	①市長申立ての必要性を含め絶えず検証している。 ②市民後見人養成講座を開催する。	21,052
46	介護	6	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険財政調整基金積立金に要する経費	高齢者支援課			①介護保険事業の財政運営を安定的に行えるよう基金を設置し、事業運営の中で生じる剰余金を当該基金に積み立てる。 ②3年ごとに策定する介護保険事業計画において、事業費を適切に見込み、剰余金の発生を最小限にする。	177,393	184,222	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②計画値と実績値の検証を行い、剰余金の発生を最小限に留める必要があるが、剰余金が発生した場合は財政調整基金に積み立て、介護保険運営に役立てていく。	1
47	介護	7	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	第1号被保険者保険料還付金に要する経費	高齢者支援課			①過年度分の還付発生者に対し、保険料の還付を行う。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生数の増加も予想される。	827	1,553	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	1,650
48	介護	7	1	2	112いきいきとした高齢社会の形成	国庫支出金等過年度分返還金に要する経費	高齢者支援課			①前年度の介護給付費に対し、交付を受けた負担金及び交付金に超過交付があった場合に返還する。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を行い交付申請をしたが、決算に伴い返還金が生じている。	21,504	11,928	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険費用等積算については、計画値と実績値の検証を行い返還金を最小限にしていく。	1
49	介護	7	1	3	112いきいきとした高齢社会の形成	第1号被保険者還付加算金に要する経費	高齢者支援課			①過誤納となった保険料に対し還付加算金を加えて還付する。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生数の増加も予想される。	0	6	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	30
50	介護	7	1	4	112いきいきとした高齢社会の形成	高額介護サービス費貸付金に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス費の支払いに困窮する者に対し、高額介護サービス費の支給見込額の範囲内で無利子で貸付を行う。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき、生活困窮者が安心して介護サービスが利用できるよう、引き続き実施する。	10
51	介護	7	2	1	112いきいきとした高齢社会の形成	一般会計繰出金	高齢者支援課			①当該年度の介護給付費見込額等に基づき一般会計から市の負担分を繰り入れ、翌年度において負担超過分の精算を行う。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を行い一般会計から市負担分の繰入を行ったが、決算に伴う市負担額の確定により一般会計への繰出が生じている。	56,256	98,405	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②決算に伴う会計処理であるため、引き続き実施していく。	1